

## 4 事業者の選択

### 4-1 事業者選択の重視事項

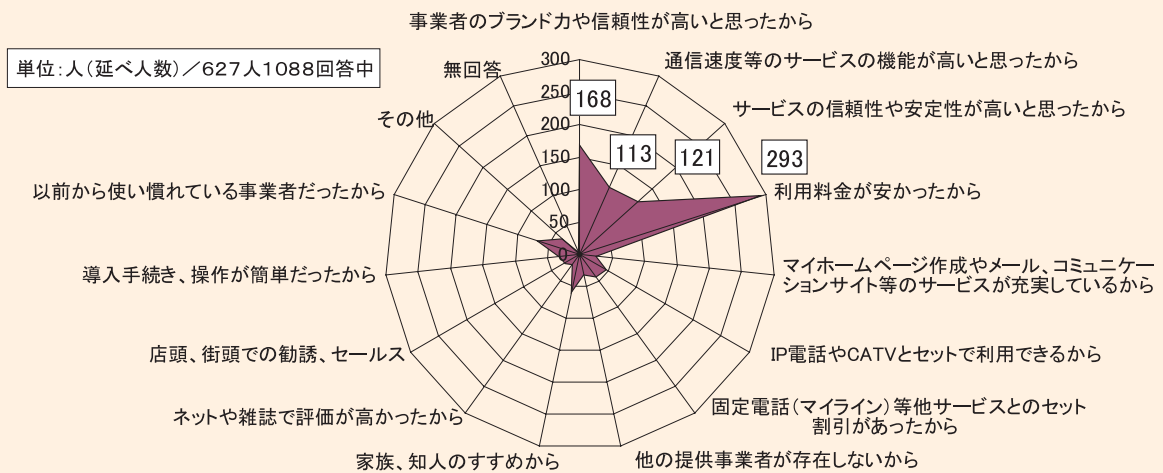
事業者の選択では、全体として廉価性とブランド力／信頼性が重視されている。ADSL利用者は廉価性を、FTTH利用者はサービスの質を特に重視する傾向。

## 第2章

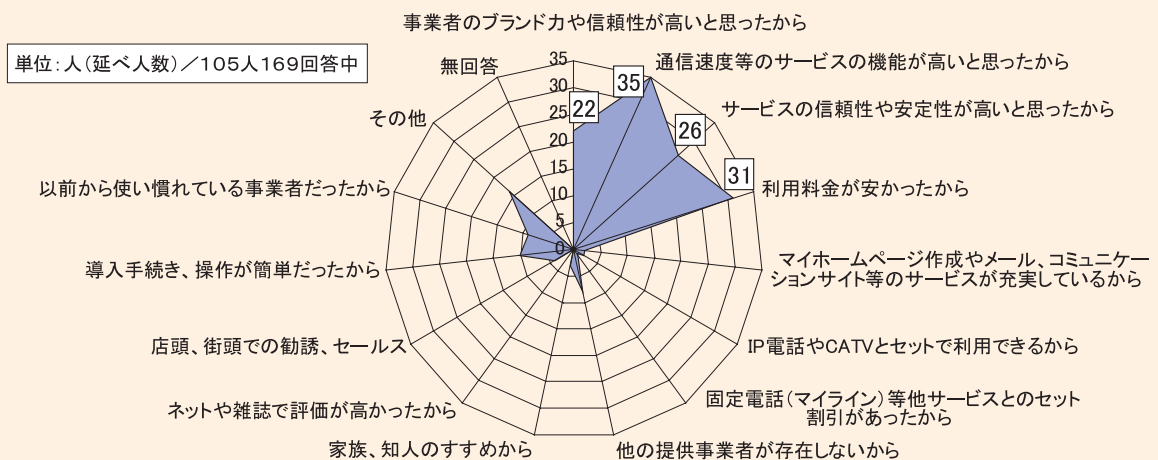
需要側からの情報収集

第一部 個人利用者のサービス需要

○ ISP及び回線事業者を選択した理由(ADSL) ※2つ回答



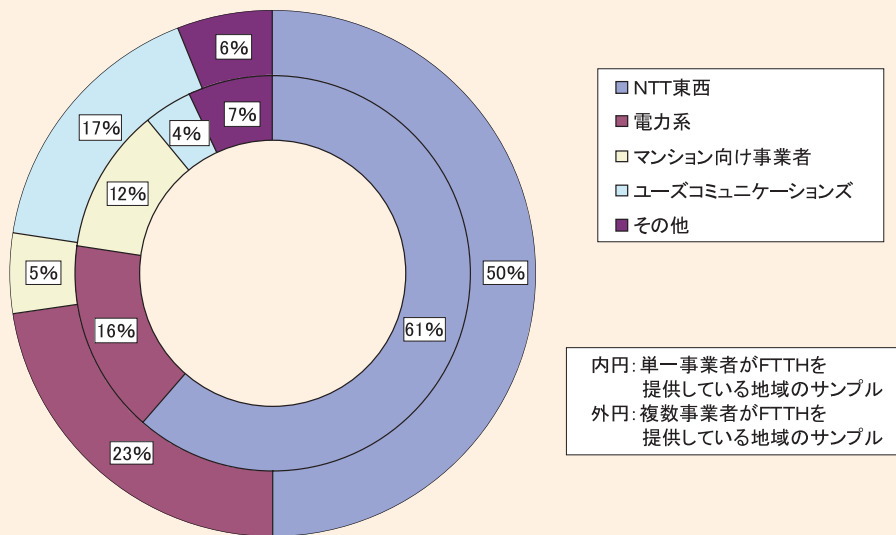
○ ISP及び回線事業者を選択した理由(FTTH) ※2つ回答



## 4-2 現在利用しているFTTH事業者

複数事業者がFTTHを提供している地域では、50%がNTT東西の、23%が電力系の、17%がユーズコミュニケーションズのFTTHを利用。一方、単一事業者のみがFTTHを提供している地域では、NTT東西が61%を占める。

○ 居住地域のFTTH事業者数の違いによる  
現在利用中のFTTH回線接続事業者の比較



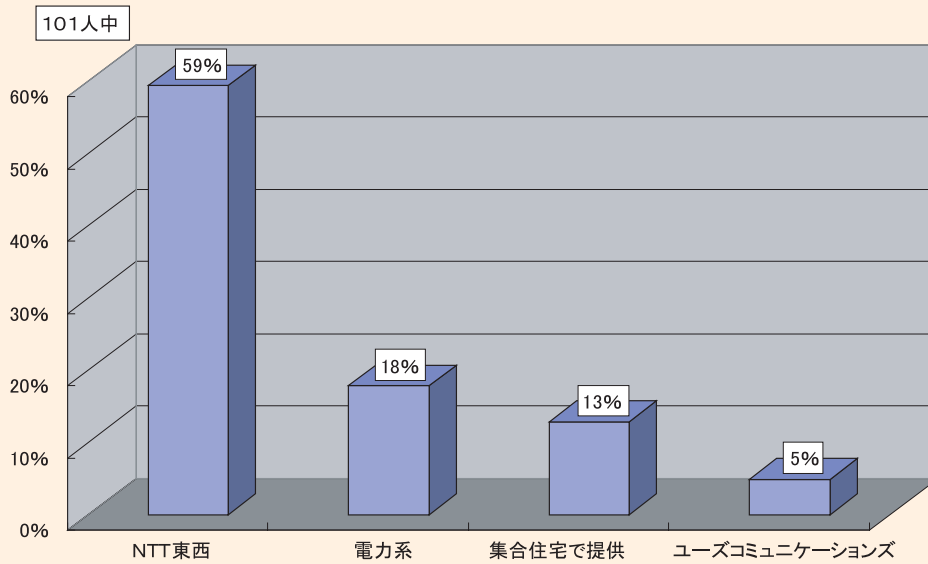
(※1) 平成15年度電気通信事業分野の競争状況に関する個人利用者アンケート調査(Q1-9)の回答に基づき作成。

(※2) マンション向け事業者：インフォシティ、NTT-ME、エフビットコミュニケーションズ、つなぐネットコミュニケーションズ、デジタルコミュニケーション及びファミリーネット・ジャパン

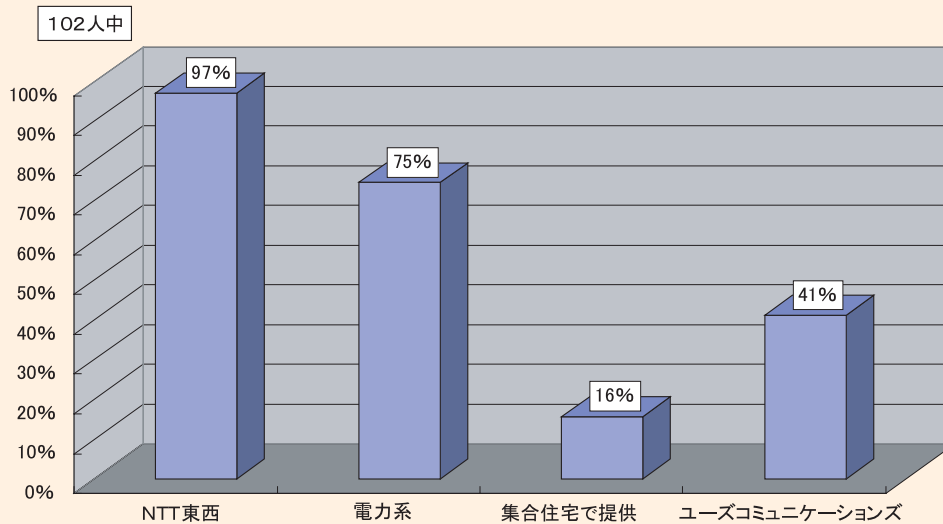
## 4-3 選択可能なFTTH事業者

FTTHを提供している事業者が単一とする回答者のうち、NTT東西が占めるのは、約6割。利用可能な事業者が電力系、集合住宅で提供、ユーズコミュニケーションズのみと回答した者の比率は小さい。FTTHを提供している事業者が複数とする回答者は、NTT東西約97%の他は電力系約75%、ユーズコミュニケーションズ約41%。

○ 加入可能なFTTH事業者が単一のサンプルの選択可能事業者



○ 加入可能なFTTH事業者が複数のサンプルの選択可能事業者



(※) 平成15年度電気通信事業分野の競争状況に関する個人利用者アンケート調査の回答に基づき作成。

#### 4-4 選択可能なFTTH事業者数の違いによる月額料金支払額の相違

単一のFTTH事業者のみが利用可能な利用者は、複数の事業者が利用可能な利用者よりも料金支払額が高い。複数事業者が利用可能な利用者は、事業者選択の際に、より安い料金のサービスを選択していることの顕れ。

